

## 上海モーターショーで新型電気自動車『エアトレック』のデザインを公開

三菱自動車工業株式会社（本社：東京都港区、代表執行役社長兼最高経営責任者：加藤 隆雄、以下三菱自動車）の、中国における車両生産・販売合弁会社である広汽三菱汽車有限公司（以下、広汽三菱）は、上海モーターショー<sup>\*1</sup>において電気自動車（EV）の新型 SUV『エアトレック』のデザインを公開しました。

\*1：正式名称は第十九届 上海国际汽车工业展览会。

4月19日（月）～20日（火）はプレスデー、21日（水）～23日（金）はトレードデー、

24日（土）～28日（水）は一般公開日となります。会場は国家会展中心（上海）（National Exhibition and Convention Center (Shanghai)）で開催されます。



“Electric（電気自動車の「電気」）” “Expanding（カーライフの「拡張」）” “Expressive（三菱自動車らしさの「表現」）” という 3 つのキーワードからなる “e-cruising SUV” というコンセプトを元にデザインした新型『エアトレック』は、EVらしい先進的で洗練させたイメージとするとともに、フロントデザインコンセプト「ダイナミックシールド」に代表される一貫した三菱デザインアイデンティティを取り入れ、三菱自動車らしい力強い走りを表現するスタイリングとしました。

当社執行役グローバルマーケティング&セールス担当のジョン・シグノリエロのコメント  
「新型『エアトレック』は、自由に冒険をするという意味を含めた SUV です。また中国専用の電動車で、広汽三菱が現在販売する三菱ブランドの 4 車種目として、年内に発売を予定しています。中国における電動車ラインナップを拡大し、持続可能なモビリティ社会の実現に向けて貢献してまいります」

【 広汽三菱汽車有限公司の概要 】 2021 年 3 月末現在  
設立/営業開始 : 2012 年 9 月 25 日  
所在地 : 中国 湖南省 長沙市  
資本金 : 19.47 億元 (広州汽車 : 50%、三菱自動車 : 30%、三菱商事 : 20%)  
主要役員 : 董事長 (会長) 陳 茂善 總經理 (社長) 一木 雅実  
工場生産能力 : 27 万台/年  
敷地面積 : GMMC 本社 (含む販売支社) 93.4 ヘクタール  
開発センター 36.6 ヘクタール  
従業員数 : 約 3600 名  
販売会社数 : 287 社  
生産車種 : 『ASX (日本名 : RVR) 』、 『アウトランダー』、 『エクリプス クロス』

以 上